

ジャン＝リュック・ゴダール

Jean-Luc Godard

生年月日 1930/12/03

出身地 フランス／パリ

没年 2022/09/13

アンナ・カリーナ（元妻）

関連人物 アンヌ・ヴィアゼムスキー（元妻）

ジガ・ヴェルトフ集団

【バイオグラフィ】

■ソルボンヌ大学時代、カルチェ・ラタンのシネマクラブに通いはじめ、シネマテークの常連となり、フランソワ・トリュフォーやエリック・ロメールらと知り合う。52年から“カイエ・デュ・シネマ”誌に映画評を書くようになり、59年に初の長編「勝手にしやがれ」を手掛ける。この作品が評判となり、“ヌーヴェル・ヴァーグ”の代表として世界的に有名になる。68年にカンヌ映画祭を中止に追い込んだり、71年にオートバイの事故に遭いつつ、一時テレビの世界に活躍の場を移すが、80年より映画に復帰。「カルメンという名の女」、「ゴダールのマリア」、「右側に気をつけろ」、「ゴダールの決別」など問題作・異色作を輩出した。61年にアンナ・カリーナと結婚して多くの作品で共作したが67年に離婚。しかしその後も彼の申入れで自身の作品に出演させている。

【フィルモグラフィ】

ジャン＝リュック・ゴダール／遺言 奇妙な戦争（2023）	監督, 脚本, 出演
ジャン＝リュック・ゴダール 反逆の映画作家（シネアスト）（2022）	出演
イメージの本（2018）	監督, 脚本, 編集, ナレーション
さらば、愛の言葉よ（2014）	監督, 編集
旅する写真家 レイモン・ドゥパルドンの愛したフランス（2012）	出演
ふたりのヌーヴェルヴァーグ ゴダールとトリュフォー（2010）	出演
ゴダール・ソシアリズム（2010）	監督, 脚本
シネマ・ゴダール（2009）	出演
アニエスの浜辺（2008）	出演
映画史特別編 選ばれた瞬間（2005）	監督, 編集
アワーミュージック（2004）	監督, 脚本, 編集, 出演 : ジャン＝リュック・ゴダール（本人）
10ミニッツ・オールダー アイデアの森（2002）	監督
愛の世紀（2001）	監督, 脚本
そして愛に至る（2000）	出演 : ロベール
映画史（1998）	監督, 編集, 出演
フォーエヴァー・モーツァルト（1996）	監督, 脚本, 編集
JLG／自画像（1995）	監督, 製作, 脚本, 出演
フランソワ・トリュフォー／盗まれた肖像（1993）	出演
ゴダールの決別（1993）	監督, 脚本

新ドイツ零年 (1991)	監督, 脚本
キング・オブ・アド (1991)	監督
ヌーヴェルヴァーグ (1990)	監督, 脚本
ゴダールの映画史 第1章 すべての歴史 (1989)	監督, 脚本, 出演
ゴダールの映画史 第2章 単独の歴史 (1989)	監督, 脚本, 出演
パリ・ストーリー (1988)	監督
ゴダールのリア王 (1987)	監督, 脚色, 出演
右側に気をつけろ (1987)	監督, 脚本, 出演
アリア (1987)	監督, 脚本
映画というささやかな商売の栄華と衰退 (1986)	監督, 脚本
ウディ・アレン会見レポート (1986)	監督, 出演
ソフト&ハード (1986)	監督, 出演
ゴダールの探偵 (1985)	監督, 脚本
ゴダールのマリア (1984)	監督, 脚本
ブレスレス (1983)	原作
カルメンという名の女 (1983)	監督
パッション (1982)	監督, 脚本, 編集
666号室 (1982)	出演
フレディ・ピアシュへの手紙 (1981)	監督, 脚本, 編集, 出演
勝手に逃げろ／人生 (1979)	監督, 製作
ヒア&ゼア・こことよそ (1976)	製作, 監督
うまくいった？ (1975)	監督, 脚本
パート2 (1975)	脚本, 監督, 出演
万事快調 (1972)	監督, 脚本
ジェーンへの手紙 (1972)	監督, 脚本, 出演
1PM-ワン・アメリカン・ムービー (1971)	監督, 撮影, 出演
イタリアにおける闘争 (1970)	監督, 撮影
ウラジミールとローザ (1970)	監督, 脚本, 撮影, 出演
プラウダ (真実) (1969)	監督
ブリティッシュ・サウンズ (1969)	監督, 脚本
東風 (1969)	監督, 脚本
愛と怒り (1969)	監督
たのしい知識 (1969)	監督, 脚本, ナレーション
ニューヨークの中国女 (1968)	出演
ワン・プラス・ワン (1968)	監督, 脚本
ありきたりの映画 (1968)	監督, 脚本, 撮影, 編集, 声の出演
愛すべき女・女 (め・め) たち (1967)	監督, 脚本
メイド・イン・USA (1967)	監督, 脚本
ウィークエンド (1967)	監督, 脚本
中国女 (1967)	監督, 脚本
ベトナムから遠く離れて (1967)	監督
彼女について私が知っている二、三の事柄 (1966)	監督, 製作, 脚本
パリとところどころ (1965)	脚本, 監督

アルファヴィル (1965)	監督, 脚本
男性・女性 (1965)	監督, 脚本
気狂いピエロ (1965)	監督, 脚本, 台詞
はなればなれに (1964)	監督, 脚本
立派な詐欺師 (1964)	監督, 脚本
恋人のいる時間 (1964)	監督, 脚本
パパラッツィ (1963)	出演
バルドー／ゴダール (1963)	出演
ロゴパグ (1963)	監督
カラビニエ (1963)	監督, 脚本
小さな兵隊 (1963)	監督, 脚本
軽蔑 (1963)	監督, 脚本
女と男のいる舗道 (1962)	監督, 脚本
新7つの大罪 (1962)	監督, 脚本
女は女である (1961)	監督, 脚本
パリはわれらのもの (1961)	出演
シャルロットとジュール (1960)	監督, 脚本
勝手にしやがれ (1960)	監督, 脚本, 台詞, 出演 : 密告する男
獅子座 (1959)	出演
男の子の名前はみんなパトリックっていうの (1959)	監督
水の話 (1958)	監督
水の話／プチ・シネマ・バザール (1957～1989)	監督
王手飛車取り (1956)	出演
紹介、またはシャルロットとステーキ (1951)	出演
ガラスの城 (1950)	出演